




Dell Vostro 3250 オーナーズマニュアル

規制モデル : D13S
規制タイプ : D13S001



メモ、注意、警告

-  **メモ:** メモでは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2016 Dell Inc. 無断転載を禁じます。この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell、および Dell のロゴは、米国および / またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

目次

1 コンピュータ内部の作業	5
コンピュータ内部の作業を始める前に.....	5
コンピュータの電源を切る.....	6
コンピュータ内部の作業を終えた後に.....	6
カバーの取り外し.....	6
カバーの取り付け.....	7
前面ベゼルの取り外し.....	7
前面ベゼルの取り付け.....	8
ハードドライブアセンブリの取り外し.....	8
ハードドライブアセンブリの取り付け.....	9
オプティカルドライブの取り外し.....	10
オプティカルドライブの取り付け.....	11
ヒートシンクファンカバーの取り外し.....	11
ヒートシンクファンカバーの取り付け.....	12
ヒートシンクアセンブリの取り外し.....	12
ヒートシンクアセンブリの取り付け.....	13
メモリの取り外し.....	13
メモリの取り付け.....	13
電源装置ユニットの取り外し.....	14
電源装置ユニット (PSU) の取り付け.....	15
システムファンの取り外し.....	15
システムファンの取り付け.....	16
WLAN カードの取り外し.....	16
WLAN カードの取り付け.....	17
コイン型電池の取り外し.....	17
コイン型電池の取り付け.....	18
拡張カードの取り外し.....	18
拡張カードの取り付け.....	19
システム基板の取り外し.....	19
システム基板の取り付け.....	21
システム基板のレイアウト.....	22
2 コンピュータのトラブルシューティング	23
診断電源 LED コード.....	23
診断エラーメッセージ.....	24
システムエラーメッセージ.....	27
3 セットアップユーティリティの概要	29
セットアップユーティリティへのアクセス.....	29
セットアップユーティリティのオプション.....	29

4 仕様.....	33
5 デルへのお問い合わせ.....	36










コンピュータ内部の作業



コンピュータ内部の作業を始める前に

コンピュータの損傷を防ぎ、ユーザー個人の安全を守るため、以下の安全に関するガイドラインに従ってください。特記がない限り、本書に記載される各手順は、以下の条件を満たしていることを前提とします。


- コンピュータに付属の「安全に関する情報」を読んでいること。
- コンポーネントは交換可能であり、別売りの場合は取り外しの手順を逆順に実行すれば、取り付け可能であること。







-  **警告:** すべての電源を外してから、コンピュータカバーまたはパネルを開きます。コンピュータ内部の作業が終わったら、カバー、パネル、ネジをすべて取り付けてから、電源に接続します。
-  **警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、コンピュータに付属の「安全に関する情報」をお読みください。安全に関するベストプラクティスについては、規制コンプライアンスのホームページ (www.Dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
-  **注意:** 修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくは電話サービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルで認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。
-  **注意:** 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。
-  **注意:** コンポーネントとカードは丁寧に扱ってください。コンポーネント、またはカードの接触面に触らないでください。カードは端、または金属のマウンティングブラケットを持ってください。プロセッサなどのコンポーネントはピンではなく、端を持ってください。
-  **注意:** ケーブルを外す場合は、ケーブルのコネクタかプルタブを持って引き、ケーブル自体を引っ張らないでください。コネクタにロックングタブが付いているケーブルもあります。この場合、ケーブルを外す前にロックングタブを押さえてください。コネクタを引き抜く場合、コネクタピンが曲がらないように、均一に力をかけてください。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが同じ方向を向き、きちんと並んでいることを確認してください。
-  **メモ:** お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピュータの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を始める前に、次の手順を実行してください。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータの電源を切ります（「コンピュータの電源を切る」を参照）。
 -  **注意:** ネットワークケーブルを外すには、まずケーブルのプラグをコンピュータから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。
3. コンピュータからすべてのネットワークケーブルを外します。
4. コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. システムのコンセントが外されている状態で、電源ボタンをしばらく押して、システム基板の静電気を除去します。
6. カバーを取り外します。
 -  **注意:** コンピュータの内部に触れる前に、コンピュータの裏面など塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れ、内部コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を放出してください。

コンピュータの電源を切る


 **注意:** データの損失を防ぐため、コンピュータの電源を切る前に、開いているファイルはすべて保存して閉じ、実行中のプログラムはすべて終了してください。

1. コンピュータ (Windows 8.1) の電源を切る：
 - タッチ対応デバイスの用法：
 - a. 画面の右端からスワイプインして、**チャーム**メニューを開き、**Settings (設定)** を選択します。
 - b. 電源アイコンを  **シャットダウン** を選択します。
または
 - a. **ホーム**画面で  **シャットダウン** を選択します。
 - マウスの用法:
 - a. 画面の右上隅をポイントし、**Settings (設定)** をクリックします。
 - b. 電源アイコンを  **シャットダウン** を選択します。
または
 - a. **ホーム**画面で  **シャットダウン** を選択します。
2. コンピュータ (Windows 7) の電源を切る：
 - a. **スタート** をクリックします .
 - b. **シャットダウン** をクリックします。
または
 - a. **スタート** をクリックします .
 - b. **スタート**メニューの右下隅の矢印をクリックして、**ログオフ** をクリックします。
3. コンピュータと取り付けられているデバイスすべての電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしてもコンピュータとデバイスの電源が自動的に切れない場合、電源ボタンを 6 秒間押し続けたままにして電源を切ります。

コンピュータ内部の作業を終えた後に

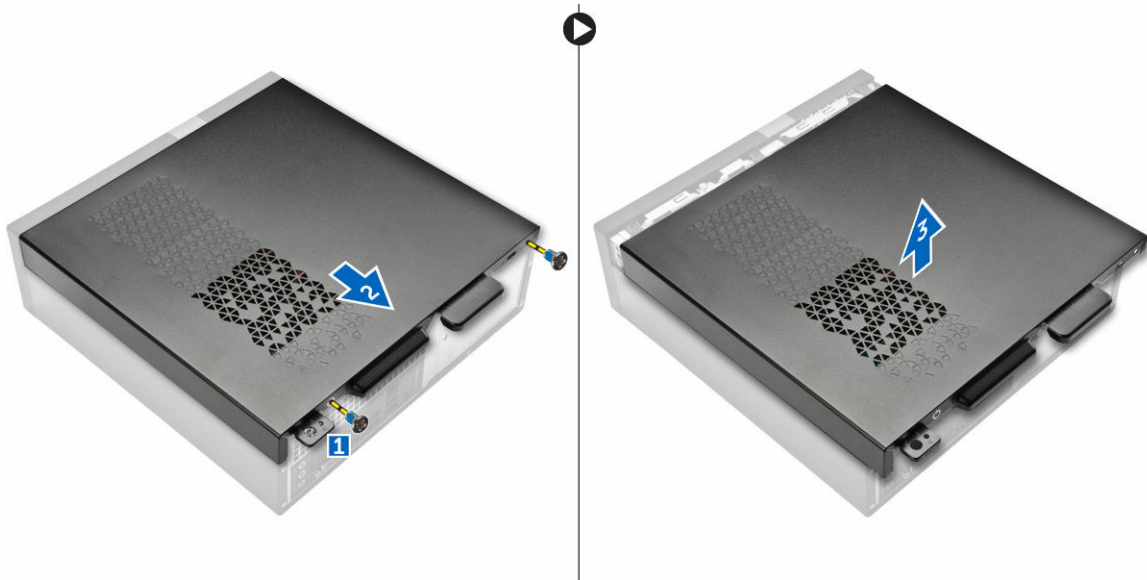
取り付け手順が完了したら、コンピュータの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルが接続されていることを確認してください。

1. カバーを取り付けます。

 **注意:** ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルをネットワークデバイスに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。
2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピュータに接続します。
3. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
4. コンピュータの電源を入れます。
5. 必要に応じて **Dell 診断プログラム** を実行して、コンピュータが正しく動作することを確認します。

カバーの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次の手順に従って、カバーを取り外します。
 - a. カバーをコンピュータに固定しているネジを外します [1]。
 - b. コンピュータカバーをコンピュータの背面に向けてスライドさせます [2]。
 - c. カバーを持ち上げてコンピュータから取り外します [3]。

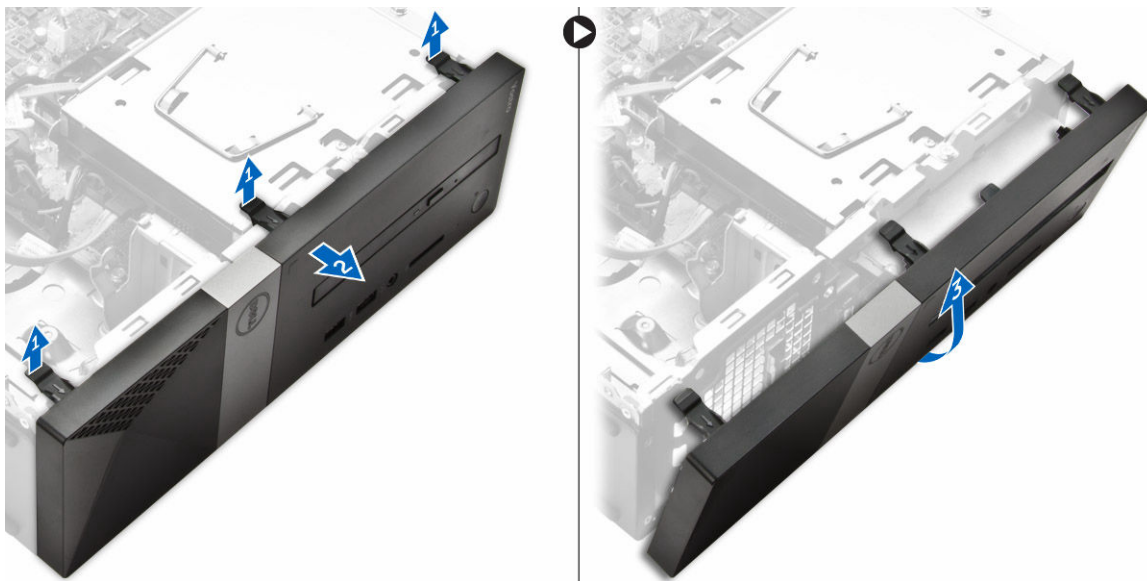


カバーの取り付け

1. ラッチがはめ込まれるまで、カバーをコンピュータの背面からスライドさせます。
2. ネジを締めてカバーを固定します。
3. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

前面ベゼルの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [カバー](#)を取り外します。
3. 次の手順に従って、カバーを取り外します。
 - a. タブを持ち上げて [1]、前面ベゼルを引き出します [2]。
 - b. 前面ベゼルを持ち上げてコンピュータから取り外します [3]。

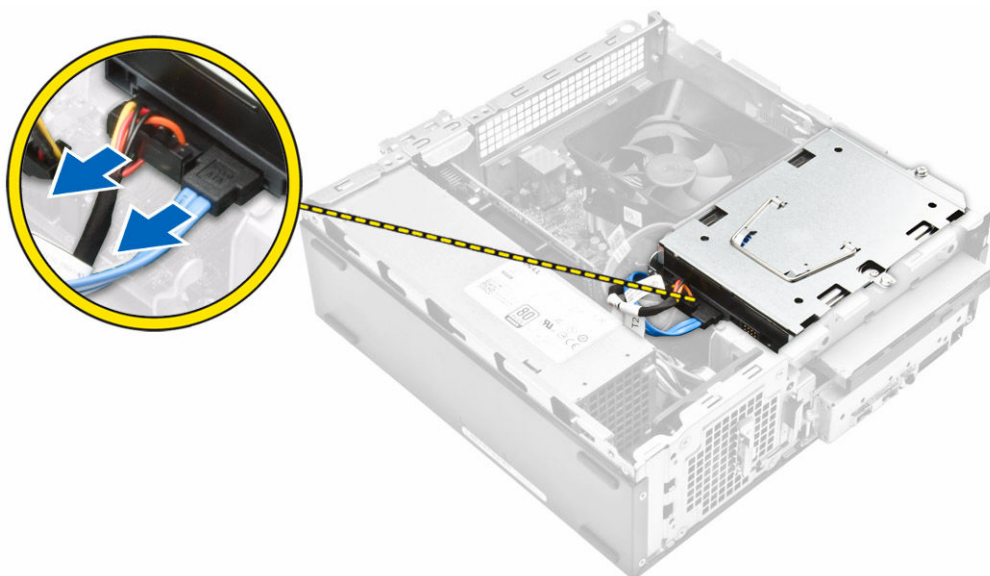


前面ベゼルの取り付け

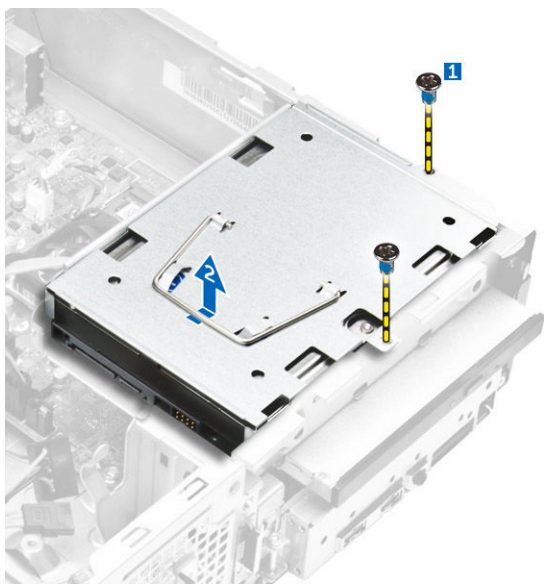
1. ベゼルを持って、タブのフックがコンピュータの切り込みにはめ込まれていることを確認します。
2. 前面ベゼルをコンピュータの前面に向かって回転させます。
3. タブがカチッと収まるまで、前面ベゼルを押し込みます。
4. [カバー](#)を取り付けます。
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

ハードドライブアセンブリの取り外し

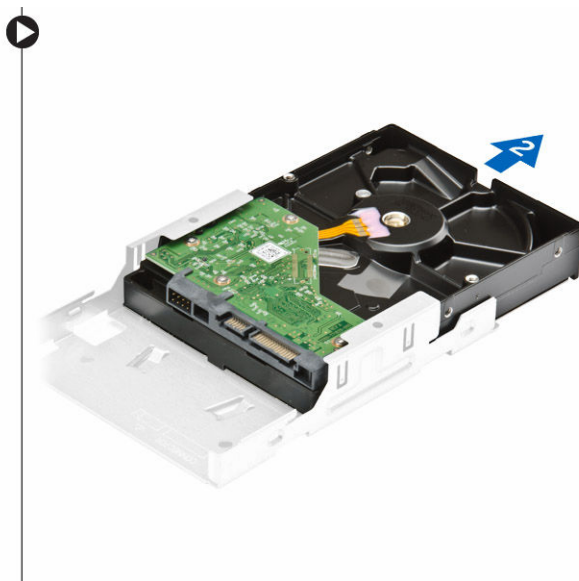
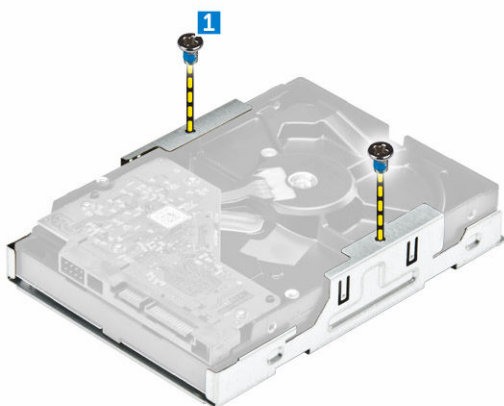
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
3. 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブから外します。



4. 次の手順に従って、ハードドライブアセンブリを取り外します。
 - a. ハードドライブをドライブベイに固定しているネジを外します [1]。
 - b. ドライブベイハンドルを持ち上げて [2]、ドライブベイからスライドさせます [3]。



5. 次の手順に従って、ハードドライブブラケットを取り外します。
- a. ハードドライブをブラケットに固定しているネジを外します [1]。
 - b. ハードドライブをブラケットからスライドさせます [2]。



メモ: 新しいハードドライブと交換する場合のみハードドライブブラケットを取り外します。また他のコンポーネントの取り外しにおいてハードドライブの取り外しのみが前提条件である場合は、手順 5 を無視してください。

ハードドライブアセンブリの取り付け

1. ハードドライブをブラケットに差し込みます。
2. ネジを締めてハードドライブをブラケットに固定します。
3. ハンドルを持って、ハードドライブアセンブリをドライブベイに差し込みます。
4. ネジを締めてハードドライブアセンブリをコンピュータに固定します。
5. データケーブルと電源ケーブルをハードドライブに接続します。
6. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [前面ベゼル](#)

b. [カバー](#)

7. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

光学ドライブの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。

2. 次のコンポーネントを取り外します。

a. [カバー](#)

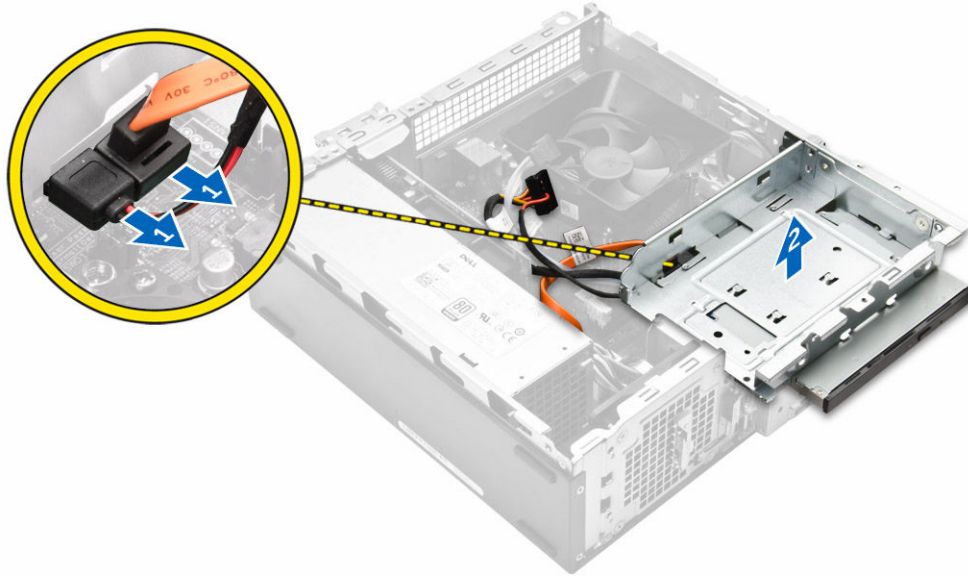
b. [前面ベゼル](#)

c. [ハードドライブアセンブリ](#)

3. 次の手順に従って、光学ドライブを外します。

a. 電源ケーブルとデータケーブルを光学ドライブから外します [1]。

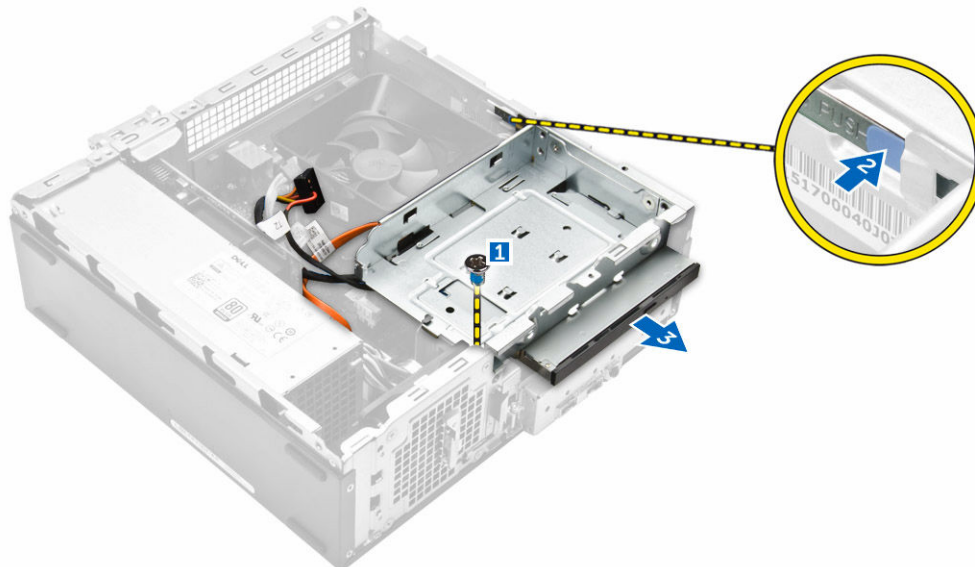
b. 光学ドライブをドライブベイに固定しているネジを外します [2]。



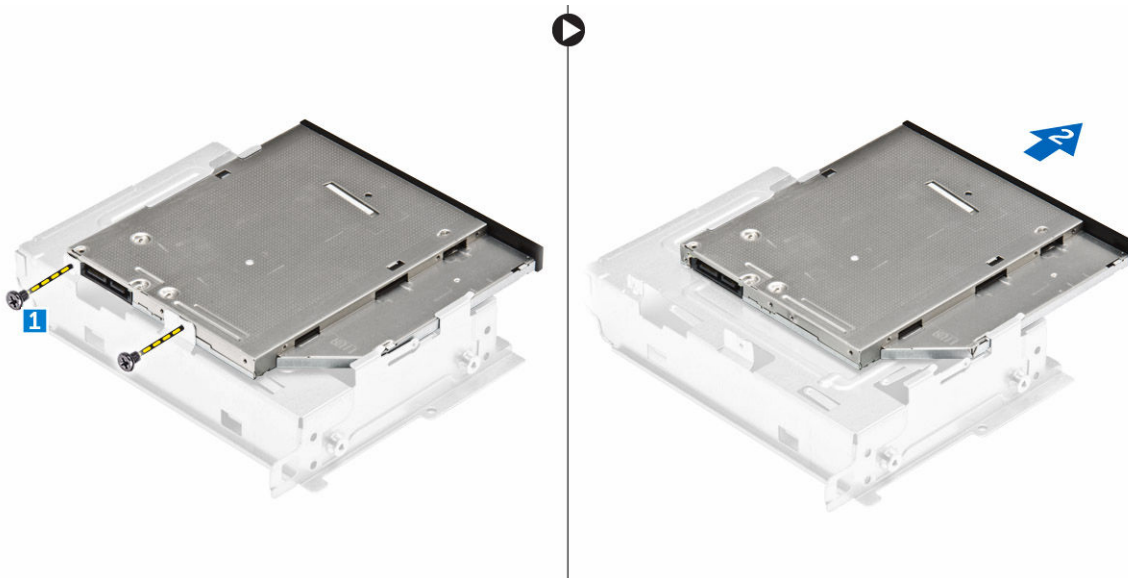
4. 次の手順に従って、光学ドライブを取り外します。

a. 青色のタブを押して光学ドライブを緩めます [1]。

b. 光学ドライブをスライドさせて [2]、持ち上げシャーシから取り外します [3]。



5. 次の手順に従って、オプティカルドライブからブラケットを取り外します。
 - a. ブラケットをオプティカルドライブに固定しているネジを外します。
 - b. オプティカルドライブをブラケットから引き出します。



メモ: 新しいオプティカルドライブと交換する場合のみ、オプティカルドライブブラケットを取り外します。また他のコンポーネントの取り外しにおいてオプティカルドライブの取り外しのみが前提条件である場合は、手順 5 と 6 を無視してください。

オプティカルドライブの取り付け

1. オプティカルドライブがカチッとはめ込まれるまでドライブベイに差し込みます。
2. ネジを締めてドライブをシャーシに固定します。
3. データケーブルと電源ケーブルをオプティカルドライブに接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [カバー](#)
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

ヒートシンクファンカバーの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - d. [オプティカルドライブ](#)
3. 次の手順に従って、ヒートシンクファンカバーを取り外します。
 - a. ファンカバーを外側の方向に固定しているプラスチック製の切り込みをてこの作用で持ち上げます [1]。
 - b. ファンカバーをヒートシンクアセンブリから取り外します。

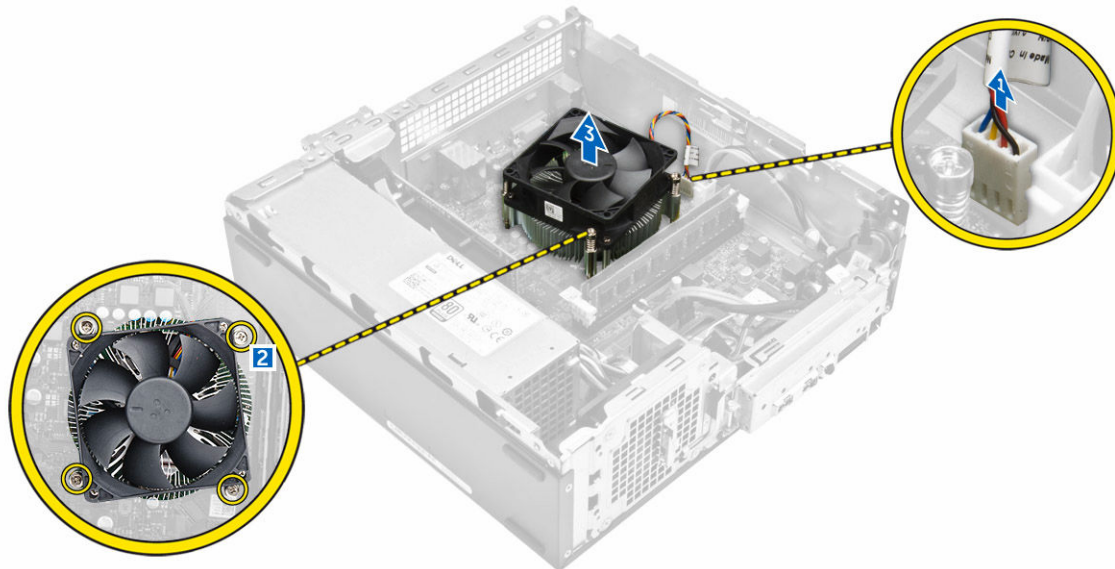


ヒートシンクファンカバーの取り付け

1. ファンカバーのタブをヒートシンクのスロットの位置に合わせます。
2. しっかりと装着されるまで、ファンカバーをヒートシンクに下げます。
3. [カバー](#)を取り付けます。
4. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

ヒートシンクアセンブリの取り外し

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - d. [オプティカルドライブ](#)
 - e. [ヒートシンクファンカバー](#)
3. 次の手順に従って、ヒートシンクアセンブリを取り外します。
 - a. ヒートシンクアセンブリケーブルをシステム基板から外します [1]。
 - b. ネジを外して、プロセッサファンとヒートシンクを緩めます [2]。
 - c. ヒートシンクを持ち上げて、シャーシから取り外します [3]。

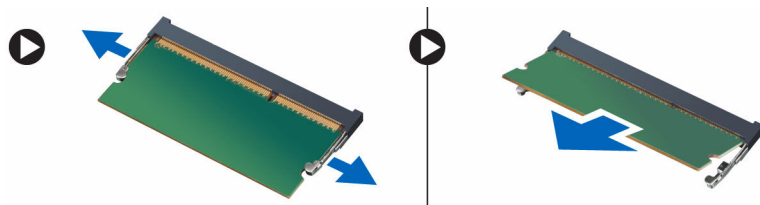


ヒートシンクアセンブリの取り付け

1. ネジホルダーに揃えてヒートシンクアセンブリをスロットにセットします。
2. ネジを締めてヒートシンクアセンブリをシステム基板に固定します。
3. ヒートシンクアセンブリケーブルをシステム基板に接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [ヒートシンクファンカバー](#)
 - b. [オプティカルドライブ](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - d. [前面ベゼル](#)
 - e. [カバー](#)
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

メモリの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [カバー](#)を取り外します。
3. メモリモジュールが飛び出すまで、メモリモジュールから固定クリップをこじあけます。メモリモジュールをシステム基板のソケットから取り外します。



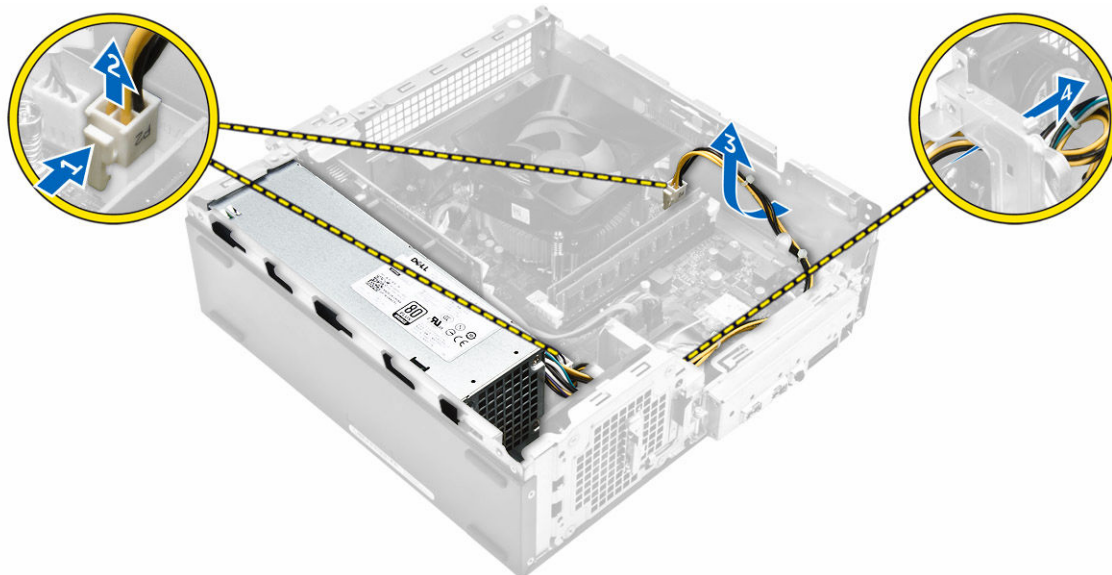
メモリの取り付け

1. メモリカードの切り込みをメモリコネクタのタブの位置に合わせます。
2. メモリモジュールをメモリソケットに挿入し、カチッという感触がするまで所定の位置の押し付けます。
3. [カバー](#)を取り付けます。

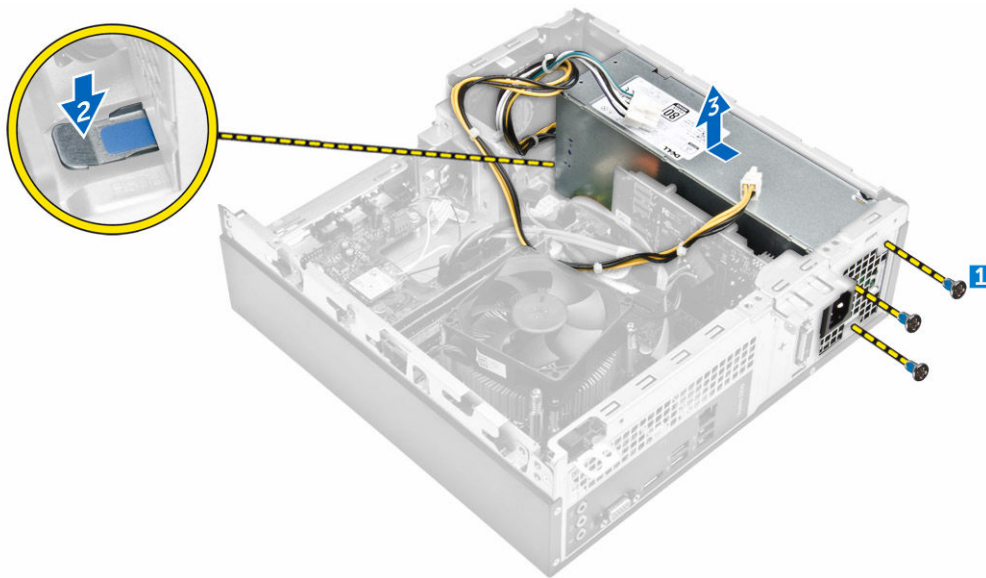
4. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

電源装置ユニットの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - d. [オプティカルドライブ](#)
3. 次の手順を実行して、コンピュータから電源装置ユニット（PSU）を取り外します。
 - a. システム基板のコネクタから PSU ケーブルを外します [1、2]。
 - b. PSU ケーブルの配線をホルダーから外します [3、4]。



4. 次の手順を行って、PSU を取り外します。
 - a. PSU を固定しているネジを外します [1]。
 - b. 青色の PSU リリースタブを押して PSU を外します [2]。
 - c. PSU をスライドさせてコンピュータから取り外します [3]。

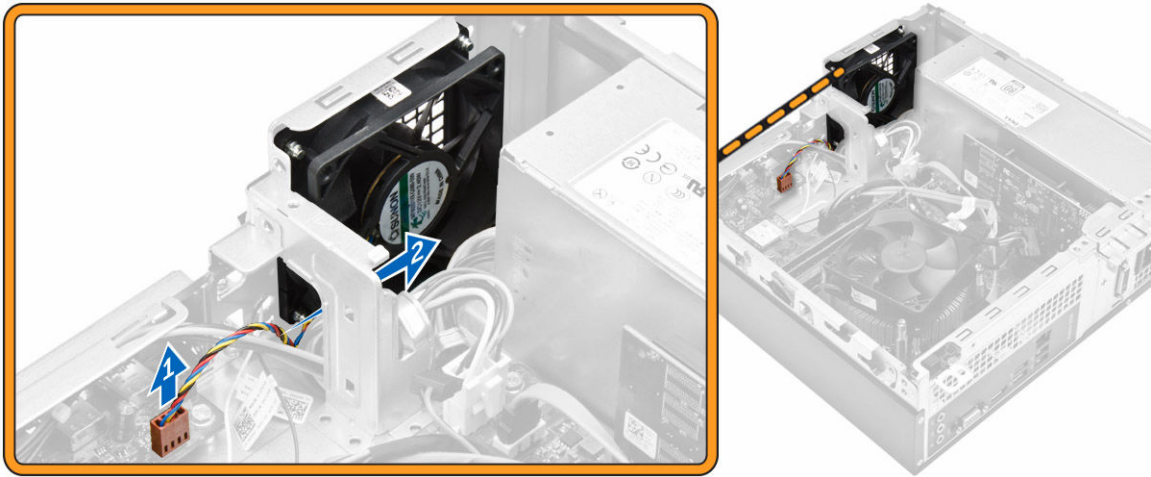


電源装置ユニット（PSU）の取り付け

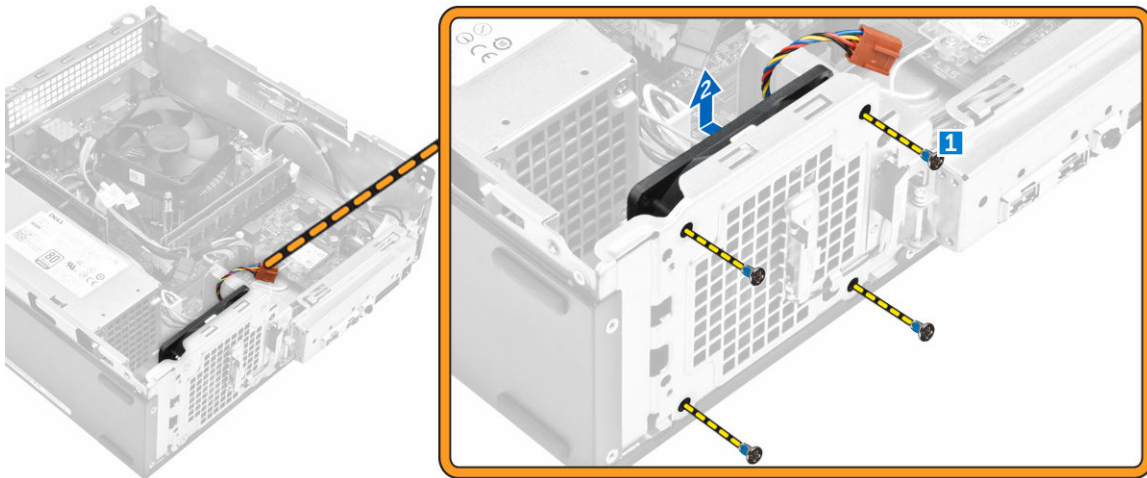
1. 所定の位置に収まるまで、電源装置ユニットをコンピュータの背面に向けてスライドさせます。
2. ネジを取り付けて、電源装置ユニットをコンピュータに固定します。
3. PSU ケーブルをブレースホルダーに通して配線します。
4. PSU ケーブルをシステム基板の対応するコネクタに接続します。
5. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [オプティカルドライブ](#)
 - b. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - c. [前面ベゼル](#)
 - d. [カバー](#)
6. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

システムファンの取り外し

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - d. [オプティカルドライブ](#)
3. 次の手順を実行して、システムファンをコンピュータから取り外します。
 - a. システム基板上的コネクタからシステムファンケーブルを外します [1]。
 - b. システムファンケーブルの配線を外します [2]。



4. システムファンをコンピュータシャーシに固定するネジを外して、コンピュータから取り外します。[1、2]



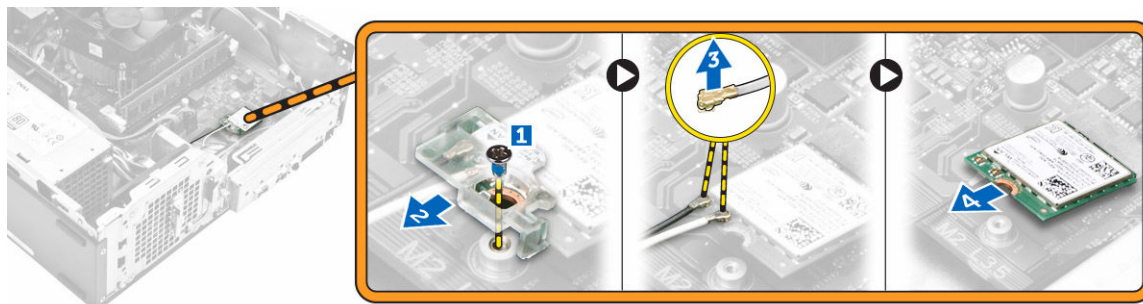
システムファンの取り付け

1. システムファンをコンピュータ上にセットします。
2. ネジを締めてシステムファンをコンピュータに固定します。
3. システム基板のコネクタにシステムファンケーブルを接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [光学ドライブ](#)
 - b. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - c. [前面ベゼル](#)
 - d. [カバー](#)
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

WLAN カードの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)

- d. [オプティカルドライブ](#)
- 3. 以下の手順を実行して、WLAN カードをコンピュータから取り外します。
 - a. ネジを外して WLAN カードをコンピュータに固定するプラスチック製のタブを外します。[1][2]
 - b. WLAN ケーブルを WLAN カードのコネクタから外します。[3]
 - c. WLAN カードをシステム基板上的コネクタから取り外します。[4]

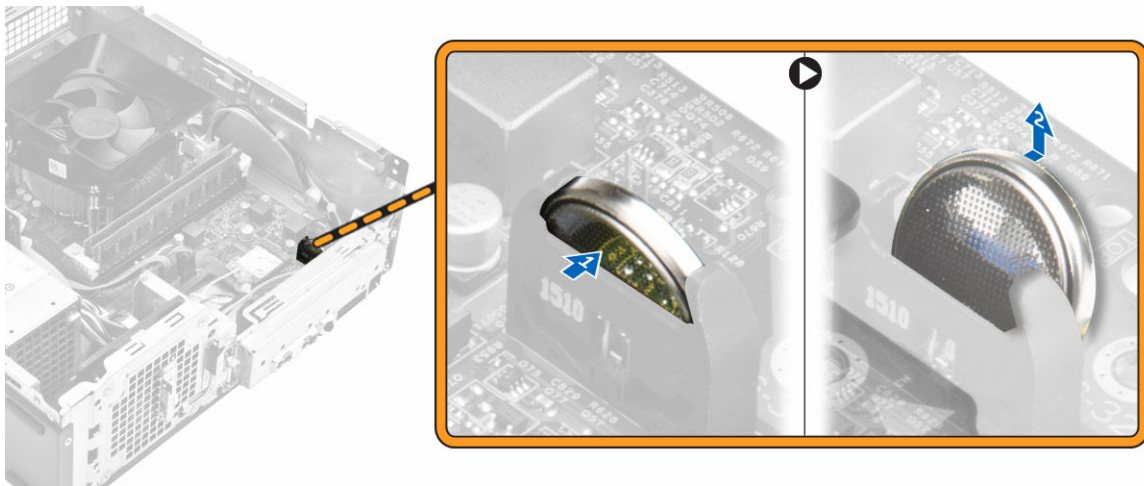


WLAN カードの取り付け

1. WLAN カードをシステム基板のコネクタに差し込みます。
2. WLAN ケーブルを WLAN カードのコネクタに接続します。
3. プラスチックタブをセットしてネジを締め、WLAN カードをシステム基板に固定します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [オプティカルドライブ](#)
 - b. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - c. [前面ベゼル](#)
 - d. [カバー](#)
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

コイン型電池の取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - d. [オプティカルドライブ](#)
3. 次の手順を実行して、コイン型電池を取り外します。
 - a. コイン型電池を押します [1]。
 - b. コイン型電池を持ち上げて、コンピュータから取り外します [2]。

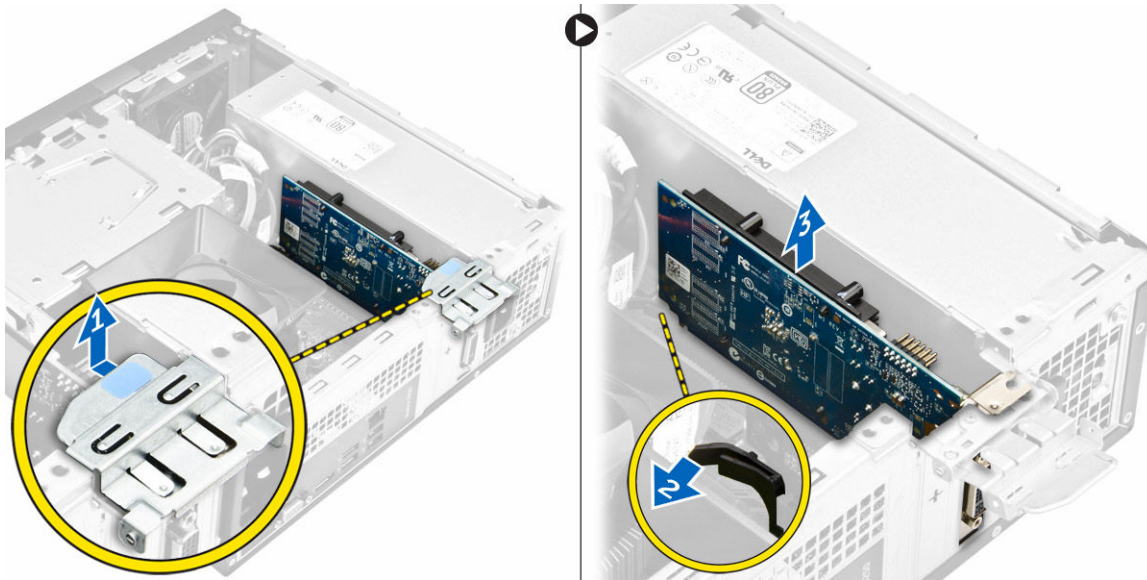


コイン型電池の取り付け

1. コイン型電池をシステム基板のスロットに差し込みます。
2. カチッとめ込まれるまでコイン型電池を押し下げます。
3. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [オプティカルドライブ](#)
 - b. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - c. [前面ベゼル](#)
 - d. [カバー](#)
4. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

拡張カードの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
3. 次の手順を行って、拡張カードを取り外します。
 - a. 金属製のタブを引いて拡張カードを外します [1]。
 - b. タブを前方に押し [2]、コンピュータのスロットから拡張カードを取り外します [3]。

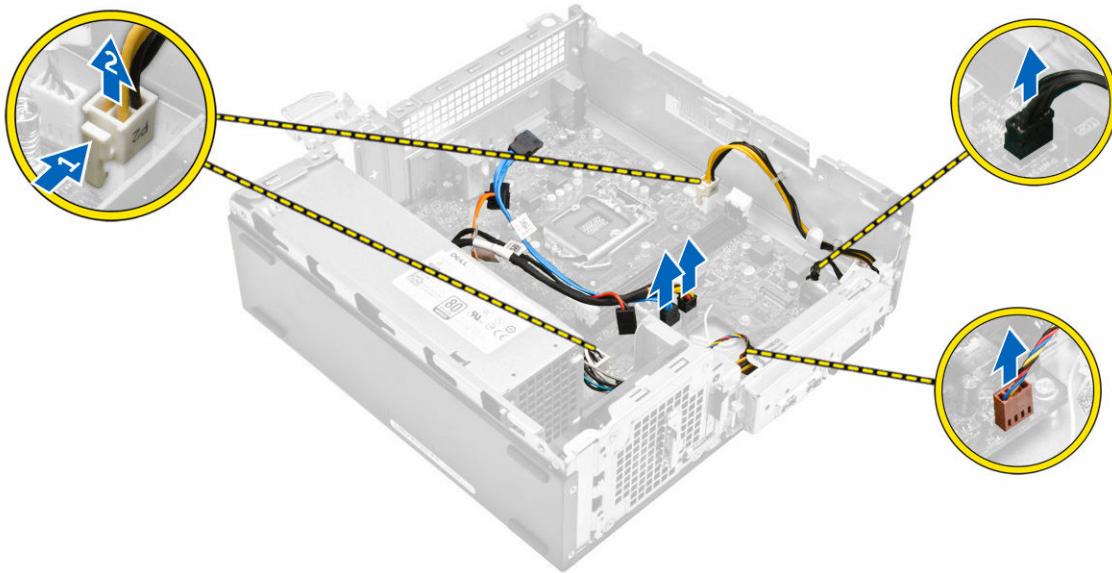


拡張カードの取り付け

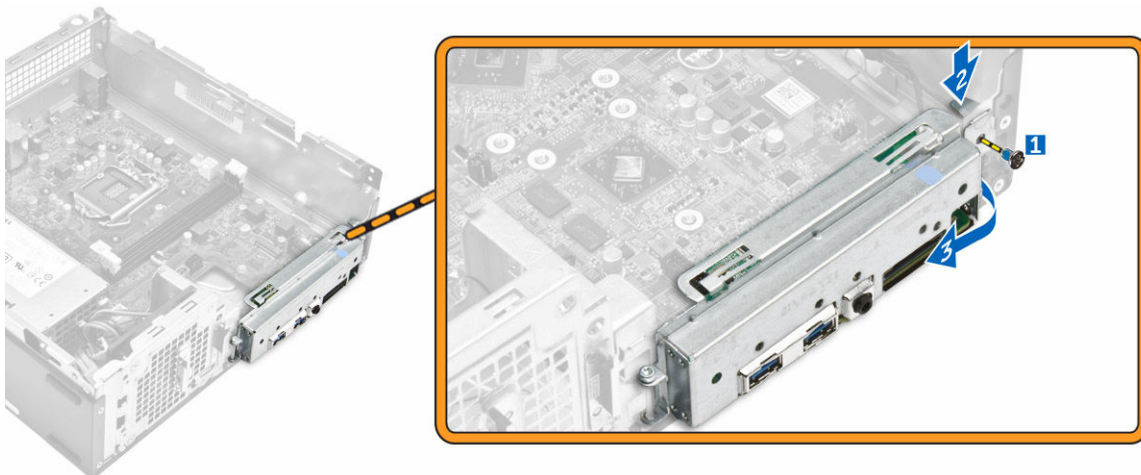
1. スロットの拡張カードを挿入します。
2. カード固定ラッチを押し、拡張カードを固定します。
3. 所定の位置にはめ込まれるまで金属製のタブを押しします。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [前面ベゼル](#)
 - b. [カバー](#)
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

システム基板の取り外し

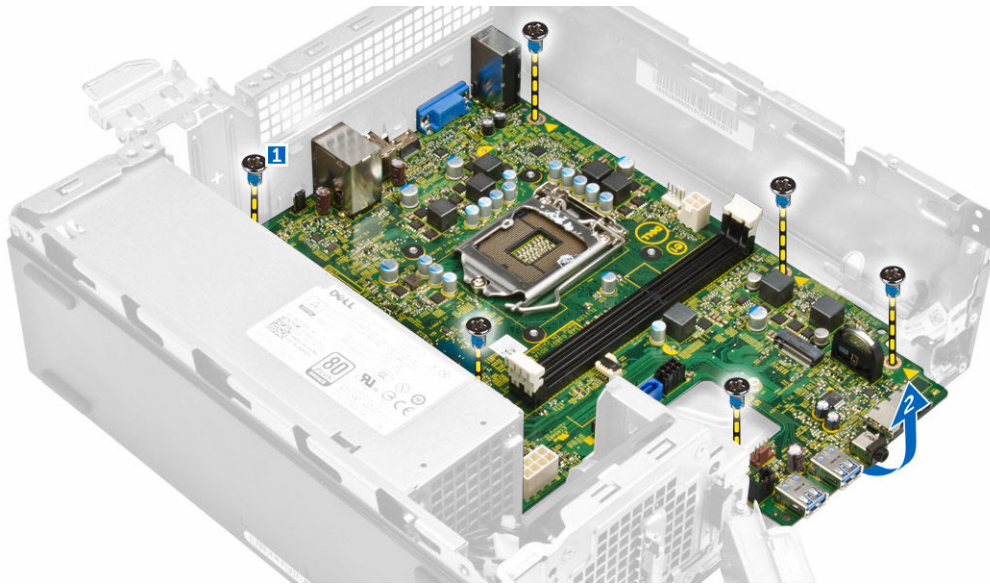
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a. [カバー](#)
 - b. [前面ベゼル](#)
 - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - d. [オプティカルドライブ](#)
 - e. [ヒートシンクファンアセンブリ](#)
 - f. [ヒートシンク](#)
 - g. [メモリ](#)
 - h. [コイン型電池](#)
 - i. [WLAN カード](#)
 - j. [拡張カード](#)
3. ケーブルをシステム基板から外します。



4. 次の手順に従って、I/O パネルを外します。
- a. I/O パネルをシャーシに固定しているネジを外します [1]。
 - b. タブを押して I/O パネルをシャーシから外します [2]。
 - c. I/O パネルを引いて I/O パネルを外します。



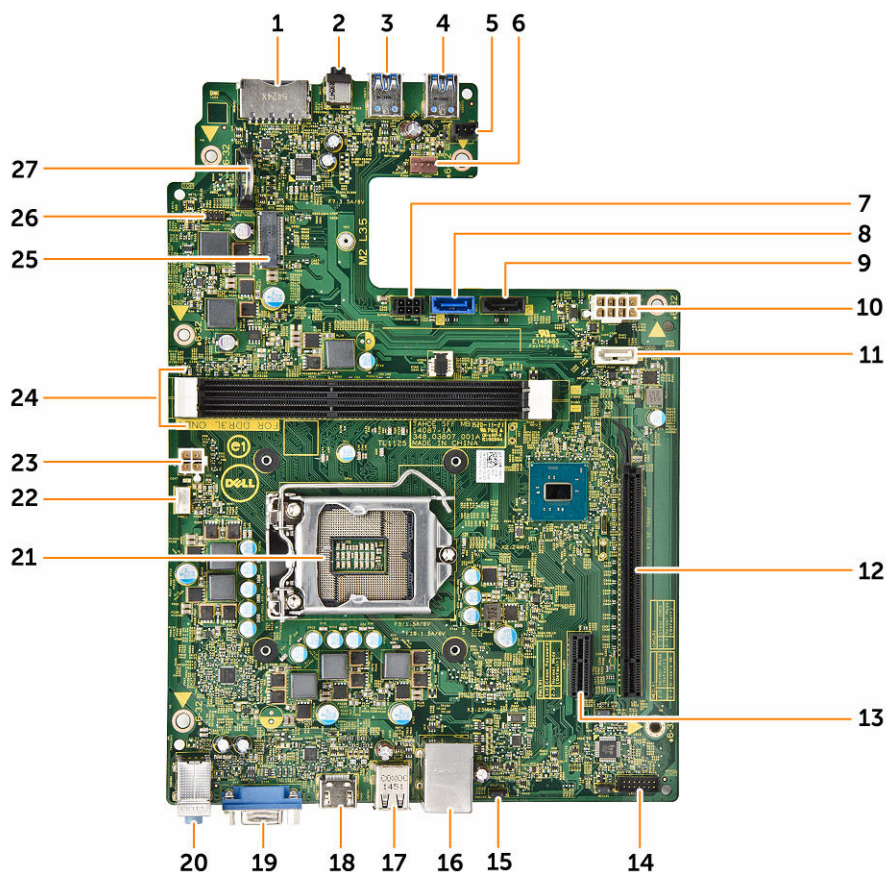
5. 次の手順に従って、システム基板を取り外します。
- a. システム基板をシャーシに固定しているネジを外します [1]。
 - b. システム基板をシャーシから持ち上げます。



システム基板の取り付け

1. システム基板を差し込み、ポートが背面パネルの穴に揃っていることを確認します。
2. I/O パネルがカチッと収まるまで、I/O パネルを元の位置に押し込みます。
3. I/O パネルをシャーシに固定するネジを締めます。
4. システム基板にケーブルを接続します。
5. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a. [拡張カード](#)
 - b. [WLAN カード](#)
 - c. [コイン型電池](#)
 - d. [メモリ](#)
 - e. [ヒートシンクアセンブリ](#)
 - f. [ヒートシンクファンカバー](#)
 - g. [オプティカルドライブ](#)
 - h. [ハードドライブアセンブリ](#)
 - i. [前面ベゼル](#)
 - j. [カバー](#)
6. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

システム基板のレイアウト



- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. SD カードコネクタ | 2. ヘッドセットジャック |
| 3. USB 3.0 コネクタ | 4. USB 3.0 コネクタ |
| 5. ライトバーコネクタ | 6. システムファンコネクタ |
| 7. SATA 電源コネクタ | 8. SATA コネクタ |
| 9. SATA コネクタ | 10. FPSU コネクタ |
| 11. SATA コネクタ | 12. PCIe x16 スロット |
| 13. PCIe x1 スロット | 14. CMOS クリアジャンパ |
| 15. パスワードクリアジャンパ | 16. ネットワークコネクタ |
| 17. USB 2.0 コネクタ | 18. USB2 3.0 コネクタ |
| 19. HDMI コネクタ | 20. ライン入力コネクタ、ライン出力コネクタ、マイクコネクタ |
| 21. プロセッサソケット | 22. CPU ファンコネクタ |
| 23. PSU コネクタ | 24. メモリスロット |
| 25. NGFF スロット | 26. 電源スイッチコネクタ |
| 27. コイン型電池コネクタ | |

コンピュータのトラブルシューティング

診断ライト、ビープコード、およびエラーメッセージなどのインジケータを使って、コンピュータの操作中にトラブルシューティングを行うことができます。

診断電源 LED コード

表 1. 診断電源 LED コード

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
オフ	コンピュータの電源が切れている、コンピュータに電力が供給されていない、あるいは休止状態モードです。	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと取り付け直します。 コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、オンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルを使用しなくても、コンピュータに正しく電源が入ることを確認します。 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能していることを確認します。
橙色の点灯 / 点滅	コンピュータは POST を終了できないか、またはプロセッサに障害が発生しています。	<ul style="list-style-type: none"> すべてのカードを取り外して、もう一度取り付けます。 グラフィックスカードを取り付けている場合は、取り外して、もう一度取り付けます。 電源ケーブルがシステム基板とプロセッサに接続されていることを確認します。
白色のライトがゆっくり点滅	コンピュータはスリープモードになっています。	<ul style="list-style-type: none"> 電源ボタンを押して、コンピュータをスリープモードから移行させます。 すべての電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。 主電源ケーブルと前面パネルケーブルがシステム基板に接続されていることを確認します。
白色の点灯	コンピュータは十分に機能しており、オンの状態です。	<p>コンピュータが応答しない場合は、次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ディスプレイが接続されていること、電源が入っていることを確認します。 ディスプレイが接続され、電源が入っている場合、ビープコードを聞いて確認します。

診断エラーメッセージ

表 2. 診断エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
AUXILIARY DEVICE FAILURE (補助デバイス障害)	タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスの場合、ケーブル接続を確認してください。セットアップユーティリティプログラムで Pointing Device (ポインティングデバイス) オプションを有効にしてください。
BAD COMMAND OR FILE NAME (コマンド名またはファイル名が正しくありません)	コマンドのスペルは正しいか、空白の位置は正しいか、パス名は正しいかを確認してください。
CACHE DISABLED DUE TO FAILURE (障害によりキャッシュが無効になりました)	マイクロプロセッサ内蔵の 1 次キャッシュに障害が発生しました。 デルにお問い合わせください 。
CD DRIVE CONTROLLER FAILURE (CD ドライブコントローラ障害)	コンピュータからのコマンドにオプティカルドライブが応答しません。
Data Error (データエラー)	ハードドライブからデータを読むことができません。
DECREASING AVAILABLE MEMORY (使用可能なメモリが減少しています)	1 つ以上のメモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば、交換します。
Disk C: failed initialization (ディスク C: の初期化に失敗しました)	ハードドライブの初期化に失敗しました。 Dell Diagnostics (診断) でハードドライブのテストを実行してください。
DRIVE NOT READY (ドライブの準備ができていません)	操作を続けるにはベイにハードドライブが必要です。ハードドライブをハードドライブベイに取り付けてください。
ERROR READING PCMCIA CARD (PCMCIA カードの読み取りエラー)	コンピュータは ExpressCard を識別できません。カードを入れ直すか、別のカードを試してみてください。
EXTENDED MEMORY SIZE HAS CHANGED (拡張メモリの容量が変更されています)	不揮発性メモリ (NVRAM) に記録されているメモリ容量がコンピュータに取り付けられているメモリモジュールと一致しません。コンピュータを再起動してください。エラーが再度表示される場合は、 デルにお問い合わせください 。
THE FILE BEING COPIED IS TOO LARGE FOR THE DESTINATION DRIVE (コピーするファイルはコピー先のドライブには大きすぎます)	コピーしようとしているファイルが大きすぎてディスクに収まらないか、またはディスクが満杯の状態です。別のディスクにコピーするか、または容量のより大きなディスクを使用してください。
A FILENAME CANNOT CONTAIN ANY OF THE FOLLOWING CHARACTERS: \ / : * ? " < > - (次の文字はファイル名に使用できません: \ / : * ? " < > -)	これらの文字をファイル名に使用しないでください。
GATE A20 FAILURE (ゲート A20 障害)	メモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
GENERAL FAILURE (一般的な障害)	オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常では、Printer out of paper (プリンターの用紙がありません) のように、問題を特定するメッセージが続けて表示されますので、適切な対応を取ってください。
HARD-DISK DRIVE CONFIGURATION ERROR (ハードディスクドライブ設定エラー)	コンピュータがドライブのタイプを識別できません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドラ

エラーメッセージ	説明
HARD-DISK DRIVE CONTROLLER FAILURE 0 (ハードディスクドライブコントローラー障害 0)	ドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。 Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE FAILURE (ハードディスクドライブ障害)	ハードドライブがコンピュータからのコマンドに応答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合は、別のドライブをお試しください。 Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE READ FAILURE (ハードディスクドライブ読み取り障害)	ハードドライブに欠陥がある可能性があります。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。 Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
INSERT BOOTABLE MEDIA (起動可能メディアの挿入)	オペレーティングシステムは、オプティカルドライブなどの起動できないメディアで起動しようとしています。起動可能なメディアを挿入してください。
INVALID CONFIGURATION INFORMATION-PLEASE RUN SYSTEM SETUP PROGRAM (無効な設定情報 - セットアップユーティリティを実行してください)	システムの設定情報はハードウェアの構成と一致していません。このエラーが発生する可能性が最も高いのは、メモリモジュールを取り付けた後です。セットアップユーティリティでオプションを適切に修正してください。
KEYBOARD CLOCK LINE FAILURE (キーボードクロックライン障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行してください。
KEYBOARD CONTROLLER FAILURE (キーボードコントローラー障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピュータを再起動します。起動中にはキーボードやマウスに触れないでください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行してください。
KEYBOARD DATA LINE FAILURE (キーボードデータライン障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行してください。
KEYBOARD STUCK KEY FAILURE (キーボードスタックキー障害)	外付けキーボードや外付けキーパッドの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピュータを再起動します。起動中にはキーボードやキーに触れないでください。 Dell Diagnostics (診断) で Stuck Key (スタックキー) のテストを実行してください。
LICENSED CONTENT IS NOT ACCESSIBLE IN MEDIADIRECT (MediaDirect ではライセンスコンテンツにアクセスできません)	Dell MediaDirect では、そのファイルのデジタル権限管理 (DRM) 制限が検証できないので、そのファイルは再生できません。



エラーメッセージ	説明
MEMORY ADDRESS LINE FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ALLOCATION ERROR (メモリ割り当てエラー)	実行しようとしているソフトウェアは、オペレーティングシステム、ほかのプログラムやユーティリティと競合しています。コンピュータをシャットダウンして、30 秒後に再起動してください。プログラムを再度実行してみます。エラーメッセージがまだ表示される場合は、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
MEMORY DOUBLE WORD LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ODD/EVEN LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY WRITE/READ FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
NO BOOT DEVICE AVAILABLE (起動デバイスがありません)	コンピュータがハードドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが取り付けられて適切に設置されていること、および起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。
NO BOOT SECTOR ON HARD DRIVE (ハードドライブに起動セクターがありません)	オペレーティングシステムが破損している可能性があります。 デルにお問い合わせください 。
NO TIMER TICK INTERRUPT (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。
NOT ENOUGH MEMORY OR RESOURCES. EXIT SOME PROGRAMS AND TRY AGAIN (メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか終了して、もう一度試してみてください)	起動しているプログラムが多すぎます。すべてのウィンドウを閉じて、使用したいプログラムを起動してください。
OPERATING SYSTEM NOT FOUND (オペレーティングシステムが見つかりません)	オペレーティングシステムを取り付け直します。問題が解決しない場合は、 デルにお問い合わせください 。
OPTIONAL ROM BAD CHECKSUM (オプション ROM のチェックサムが正しくありません)	オプション ROM に障害が発生しました。 デルにお問い合わせください 。
SECTOR NOT FOUND (セクターが見つかりません)	オペレーティングシステムがハードドライブ上でセクターの位置を確認できません。ハードドライブに欠陥があるセクターがあるか、破損した FAT がある可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードドライブのファイル構造を確認してください。手順については、 Windows ヘルプとサポート (Start (スタート) → Help and Support (ヘルプとサポート)) の順にクリック) を参照してください。欠陥があるセクターが多数ある場合は、(可能ならば) データをバックアップして、ハードドライブを再フォーマットしてください。
SEEK ERROR (シークエラー)	オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。
SHUTDOWN FAILURE (シャットダウン障害)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。メッセージが再び表示される場合は、 デルにお問い合わせください 。

エラーメッセージ	説明
TIME-OF-DAY CLOCK LOST POWER (時刻クロックの電源損失)	システム構成の設定が破損しています。お使いのコンピュータをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合、セットアップユーティリティプログラムを起動して、データを復元してみてください。その後すぐにプログラムを終了します。メッセージが再び表示される場合は、 デルにお問い合わせください 。
TIME-OF-DAY CLOCK STOPPED (時刻クロックの停止)	システム構成の設定に対応している予備バッテリーを再充電する必要がある可能性があります。お使いのコンピュータをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合は、 デルにお問い合わせください 。
TIME-OF-DAY NOT SET-PLEASE RUN THE SYSTEM SETUP PROGRAM (時刻が設定されていません - セットアップユーティリティを実行してください)	セットアップユーティリティに保存されている時刻または日付がシステムクロックと一致しません。 Date and Time (時刻と日付) オプションの設定を修正してください。
TIMER CHIP COUNTER 2 FAILED (タイマーチップカウンター 2 障害)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。
UNEXPECTED INTERRUPT IN PROTECTED MODE (保護モードで想定外の割り込みがありました)	キーボードコントローラーが誤動作しているか、またはメモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Memory (システムメモリ) のテストと Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行するか、または デルにお問い合わせください 。
X:\ IS NOT ACCESSIBLE. THE DEVICE IS NOT READY (X:\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません)	ドライブにディスクを入れて、もう一度試してみてください。

システムエラーメッセージ

表 3. システムエラーメッセージ

システムメッセージ	説明
Alert! Previous attempts at booting this system have failed at checkpoint [nnnn]. For help in resolving this problem, please note this checkpoint and contact Dell Technical Support (警告: このシステムの前回の起動時にチェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。この問題を解決するには、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートにお問い合わせください)	同じエラーによって、コンピュータは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。
CMOS checksum error (CMOS チェックサムエラー)	RTC がリセットされ、 BIOS セットアップ のデフォルトがロードされていません。
CPU fan failure (CPU ファン障害)	CPU ファンに障害が発生しました。
System fan failure (システムファン障害)	システムファンに障害が発生しました。
Hard-disk drive failure (ハードディスクドライブ障害)	POST 中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。
Keyboard failure (キーボード障害)	キーボードに障害が発生したか、またはケーブルがしっかりと接続されていません。ケーブルをつなぎ直しても問題が解決しない場合はキーボードを交換してください。



システムメッセージ	説明
No boot device available (起動デバイスがありません)	<p>ハードディスクドライブ上に起動可能なパーティションが存在しないか、ハードドライブケーブルがしっかりと接続されていないか、または起動可能なデバイスが存在しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルが接続されていること、およびドライブが適切に取り付けられ、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。 セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいことを確認します。
No timer tick interrupt (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作しているか、またはマザーボードに障害が発生している可能性があります。
<p>NOTICE - Hard Drive SELF MONITORING SYSTEM has reported that a parameter has exceeded its normal operating range. Dell recommends that you back up your data regularly. A parameter out of range may or may not indicate a potential hard drive problem (注意 - ハードドライブの自己監視システムに、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。パラメーターが範囲を超えていても、ハードドライブに潜在的な問題がある場合とそうでない場合があります。)</p>	S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブに障害の可能性あります。

セットアップユーティリティの概要

セットアップユーティリティでは次のことができます。

- お使いのコンピュータのハードウェアを追加、変更、または取り外した後でシステムの構成情報を変更する。
- ユーザーパスワードなど、ユーザーが選択できるオプションを設定または変更する。
- 現在のメモリの容量を読み取る、または取り付けられているハードドライブのタイプを設定する。

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティの画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

△ 注意: コンピュータに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。変更内容によっては、コンピュータが正しく動作しなくなることがあります。

セットアップユーティリティへのアクセス

1. コンピューターの電源を入れます (または再起動します)。
2. 白い Dell のロゴが表示されたら、すぐに <F2> を押します。

セットアップユーティリティページが表示されます。

メモ: キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピュータをシャットダウンするか、または再起動して、もう一度お試しください。

メモ: Dell のロゴが表示されたら、<F12> キーを押して、BIOS セットアップを選択することもできます。

セットアップユーティリティのオプション

表 4. — メイン

System Time	システムの時刻を表示します。コンピュータの内部時計の時刻をリセットすることができます。
System Date	システムの日付を表示します。コンピュータの内部カレンダーの日付をリセットすることができます。
BIOS Version	BIOS リビジョンを表示します。
Product Name	コンピュータのモデル番号を表示します。
Service Tag	コンピュータのサービスタグを表示します。
Asset Tag	コンピュータのアセットタグを表示します (利用可能な場合)。
CPU Type	プロセッサのタイプを表示します。
CPU Speed	プロセッサの速度を表示します。
CPU ID	プロセッサ ID を表示します。
CPU Cache	プロセッサの L1 および L2 キャッシュのサイズを表示します。
SATA 0	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 1	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
AC Adapter Type	アダプタのタイプを表示します。



System Memory	取り付けられているメモリのサイズを表示します。
Memory Speed	取り付けられているメモリの速度を表示します。

表 5. — 詳細

Intel (R) SpeedStep (TM)	Intel SpeedStep テクノロジーを有効または無効にすることができます。 デフォルト：Enabled (有効)
Virtualization	仮想化機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト：Enabled (有効)
Integrated NIC	内蔵 ネットワークを有効または無効にすることができます。 デフォルト：Enabled (有効)
SATA Operation	SATA モードを変更できます。 デフォルト：AHCI
Adapter Warnings	アダプタ警告を有効または無効にすることができます。 デフォルト：Enabled (有効)
Internal WLAN	内蔵 WLAN 機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト：Enabled (有効)
Optical Device	起動オプションを有効または無効にすることができます。 デフォルト：Disabled (無効)
USB Configuration	USB ポートを有効または無効にすることができます。 Front USB Ports：Enabled (有効) Rear USB Ports：Enabled (有効) USB debug：Enabled (有効)
Power Options	電力オプションを変更することができます。 Wake up by Integrated LAN/WLAN：Disabled (無効) AC Recovery：Power Off (電源オフ) Deep Sleep Control：Enabled in S4 and S5 (S4 および S5 モードで有効) Auto Power On：Disabled (無効) Auto Power On Mode：日にちを選択できます (デフォルトは：無効) Auto Power On Date：日付を選択できます Auto Power On Time：時刻を選択できます
SMART Settings	SMART 機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト：Disabled (無効)

表 6. — セキュリティ

Unlock Setup Status	システムのセットアップをロックまたはロック解除できます。
---------------------	------------------------------

	デフォルト : Unlocked (ロック解除)
Admin Password Status	管理者パスワードが設定されているかどうかを示すステータスを表示します。 デフォルト : Not Set (未設定)
System Password Status	システムパスワードが設定されているかどうかを示すステータスを表示します。 デフォルト : Not Set (未設定)
HDD Password Status	システムパスワードが設定されているかどうかを示すステータスを表示します。 デフォルト : Not Set (未設定)
Asset Tag	
Admin Password	
HDD Password	
Password Change	オプションを設定してパスワードを変更できます。 デフォルト : Permitted (許可)
Password Bypass	オプションを設定してパスワードをバイパスできます。 デフォルト : Disabled (無効)
Secure Boot Mode	セキュアブートコントロールを有効または無効にすることができます。 デフォルト : Standard (標準)
HDD Protection	HDD 保護機能を変更することができます。 デフォルト : Enabled (有効)

表 7. — 起動

Boot List Option	起動モードを表示します。 デフォルト : UEFI File Browser Add Boot Option および File Browser Del Boot Option は有効です。
Secure Boot	セキュアブートコントロールを有効または無効にすることができます。 デフォルト : Enabled (有効)
Legacy Option ROMs	レガシーオプション ROM をロードすることができます。 デフォルト : Disabled (無効)
Boot Option Priorities	起動オプションの優先度が表示されます。 起動オプション # 1 : Windows Boot Manager 起動オプション # 2 : Onboard NIC (IPV4) 起動オプション # 3 : Onboard NIC (IPV6)

表 8. — 終了

Save Changes and Reset	セットアップユーティリティで行なった変更を保存またはリセットできます。
------------------------	-------------------------------------



1. セットアップユーティリティで行った変更を破棄できます。
2. セットアップユーティリティオプションをデフォルトの状態に復元できます。
3. セットアップユーティリティで行った変更を破棄できます。
4. セットアップユーティリティで行った変更を保存できます。

仕様


 **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、Windows オペレーティングシステムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

表 9. — プロセッサ

タイプ	<ul style="list-style-type: none"> Intel Celeron Intel Pentium 第 6 世代 Intel Core i3 プロセッサ 第 6 世代 Intel Core i5 プロセッサ 第 6 世代 Intel Core i7 プロセッサ
-----	--

表 10. — システム情報

チップセット	Intel H110
--------	------------

表 11. — メモリ

メモリモジュールコネクタ	UDIMM スロット (2)
メモリモジュールの容量	2 GB、4 GB、および 8 GB
タイプ	1600 MHz DDR3L (非 ECC)
最小メモリ	2 GB
	 メモ: インストールされているオペレーティングシステムに応じて、最小メモリの要件は異なる場合があります。
最大メモリ	16 GB
	 メモ: 各 UDIMM スロットは最大 8 GB のメモリをサポートしています。

表 12. — ビデオ

タイプ	
内蔵コントローラ	Intel HD グラフィックス
内蔵ビデオメモリ	共有システムメモリ
外付けビデオ	PCI Express x16 グラフィックスカード <ul style="list-style-type: none"> NVIDIA GEFORCE GT705

表 13. — オーディオ

タイプ	統合 5.1 ハイデフィニションオーディオ
-----	-----------------------



表 14. — 通信

タイプ	<ul style="list-style-type: none"> システム基板に内蔵された Ethernet 10/100/1000 Mbps Ethernet コントローラ ワイヤレス — 最大 Wi-Fi 802.11ac Bluetooth 4.0
-----	--

表 15. — 拡張バス

バス速度	SATA	6 Gbps (ハードドライブの場合)、3 Gbps (オプティカルドライブの場合)
	USB 2.0	480 Mbps
	USB 3.0	5 Gbps

表 16. — ドライブ

タイプ		
外部アクセス可能	5 ~ 25 インチオプティカルドライブベイ	1つ
内部アクセス可能	3.5 インチ / 2.5 インチドライブベイ	3.5 インチドライブベイ (1) または 2.5 インチドライブベイ (2)

表 17. — カード

タイプ		カード
	PCIe	<ul style="list-style-type: none"> PCIe x16 フルハイトカード (1) PCIe x1 フルハイトカード (1)
	M2 スロット	Wi-Fi および Bluetooth のコンボカード用 M.2 カードスロット (1)

表 18. — 外部コネクタ

オーディオ	背面パネル	(3)
	前面パネル	ヘッドセットコネクタ (1)
ネットワーク		RJ-45 コネクタ (1)
USB	背面パネル	USB 2.0 コネクタ (4)
	前面パネル	USB 3.0 コネクタ (2)
ビデオ		<ul style="list-style-type: none"> 15 ホール VGA コネクタ (1) 19 ピン HDMI コネクタ (1)
メモ리카ードリーダー		1つ

表 19. — コントロールライトと診断ライト

電源ボタンライト	<ul style="list-style-type: none"> • 白色のライト — 白色の点灯は、電源オンの状態を示します。白色の点滅は、コンピュータがスリープ / 待機状態であることを示します。 • 橙色のライト — 橙色の点灯は起動に失敗（システム電源のエラー）したことを示します。橙色の点滅は起動に失敗（システム電源は OK）したことを示します。
ドライブアクティビティライト	白色のライト — 白色のライトが点滅している場合、コンピュータがハードドライブからデータを読み取っているか、またはハードドライブにデータを書き込んでいることを示します。

表 20. — 電源

コイン型電池	3 V CR2032 コイン型リチウム電池
入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz
入力電流	1.7 A / 2.5 A
出力電流	3.34 A / 4.62 A
最大熱消費	


 **メモ:** 熱放散は電源のワット数定格に基づいて算出されています。


表 21. — シャーシの物理的寸法

高さ	293.1 mm (11.54 インチ)
幅	92.60 mm (3.65 インチ)
奥行き	314.5 mm (12.38 インチ)
重量 (最小)	3.17 kg (6.99 ポンド)

表 22. — 環境仕様

温度	動作時	10 ~ 35 °C (50 ~ 95 °F)
	保管時	-40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F)
相対湿度		20 ~ 80 % (結露しないこと)
高度	動作時	-15.20 ~ 3048 m (-50 ~ 10,000 フィート)
	保管時	-15.20 ~ 10,668 m (-50 ~ 35,000 フィート)
空気中浮遊汚染物質レベル		ISA-S71.04-1985 の定義により G1

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **Dell.com/support** にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国 / 地域を選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。